



新潟県立鳥屋野潟公園(女池・鐘木)ニュース No.40/2019.12.1発行

◆これからはロウバイの季節◆



美しい紅葉の季節も徐々に終わりにむかい、園内はこれから華やかな雰囲気から、落ち着いた雰囲気へと少しずつ変わっていきます。そんな冬の園内を彩ってくれる花の1つに「ロウバイ」があります。この花は、鈍いツヤがある半透明の花びらが、まるでロウで作った梅の花のようである、というところから「ロウバイ」と名付けられたと言われています。とても香り高い花で、これからの季節には多くの鳥たちがこの花の蜜を食べにやって来ます。鐘木地区の新堀橋付近などで見る事が出来ます。是非、足を運んでみて下さいね！！

◆今年もハクチョウがやって来ました!!!◆

今年も10月上旬頃からハクチョウ達が鳥屋野潟にやって来ました！！徐々に飛来数は増えてきていますが、11月中は3,000羽前後と昨年よりは少ない状況です。昼間の時間帯はエサを食べに、田んぼに飛んで行ってしまっているの、ハクチョウを観察するなら早朝か、食事を終えてねぐらに帰ってくる夕方がおススメです！！この時期にしか見られない沢山のハクチョウを見に、是非鳥屋野潟公園へ遊びにいらして下さい！！鳥観庵やウッドデッキでの観察がオススメです！！



イベントアルバム(10. 11月)



公園のイベント



12～2月イベントスケジュール(予定)

開催日や内容が若干変更になる場合があります。詳しくはホームページや園内掲示板等のチラシでご確認ください。
※ご予約受付は、各イベント、ホームページ掲載後からとなります。



開催日	イベント名	内容(若干変更になる場合があります)	備考(定員など)
12月1日～31日	写真展示(女池・鐘木両地区で開催)	生き物や植物、園内に関する展示	定員なし
12月1日～31日	まつぼっくりまつり	まつぼっくりを見つけて景品をゲットしよう	定員なし
12月1日(日) 13:30	生き物ボランティア	生物観察、生物調査、観察記録の展示や発表	定員なし
12月7,8日(土,日) 10:00-16:30	ちょ～生き物発表会	生き物に関する発表を聞いたり、生物多様性特別授業を受けて、生き物に詳しくなろう！	186名 (予約不要・出入り自由)
12月14日(土)	潟キッズ！	公園で自然と遊ぼう	10名程度(要予約)
12月15日(日)14:00	【季節のクラフト】クリスマスリース作り②	クリスマスリースを手作りしてみよう	10名程度(要予約)
12月21日(土) 8:30	バードウォッチング	野鳥観察会	10名程度(要予約)
12月21日(土)14:00	季節のクラフト	季節に合わせたクラフト	10名程度(要予約)
12月22日(日)	ガイドウォーク	生き物観察会	10名程度(要予約)
1月1日～31日	写真展示(女池・鐘木両地区で開催)	生き物や植物、園内に関する展示	定員なし
1月5日(日) 10:00	【季節のクラフト】餅花づくり	餅花を手作りしてみよう	10名程度(要予約)
1月5日(日) 13:30	生き物ボランティア	生物観察、生物調査、観察記録の展示や発表	定員なし
1月13日(月・祝)	プロジェクトワイルド	冬の生き物観察会とネイチャーゲーム	10名程度(要予約)
1月18日(土)	ガイドウォーク	生き物観察会	10名程度(要予約)
1月21日(火)	剪定教室(落葉樹編)	落葉樹の剪定方法を学ぼう	10名程度(要予約)
1月25日(土) 8:30	バードウォッチング	野鳥観察会	10名程度(要予約)
1月25日(土) 14:00	潟キッズ！	公園で自然と遊ぼう	10名程度(要予約)
2月1日～29日	写真展示(女池・鐘木両地区で開催)	生き物や植物、園内に関する展示	定員なし
2月2日(日) 10:00	ガイドウォーク	生き物観察会	10名程度(要予約)
2月2日(日) 13:30	生き物ボランティア	生物観察、生物調査、観察記録の展示や発表	定員なし
2月8日(土)	潟キッズ！	公園で自然と遊ぼう	10名程度(要予約)
2月15日(土) 8:30	バードウォッチング	野鳥観察会	10名程度(要予約)
2月22日(日) 14:00	季節のクラフト	季節に合わせたクラフト	10名程度(要予約)
2月29日(土)	潟育イベント	鳥屋野潟について学ぼう	10名程度(要予約)



公園のようす

秋の維持管理作業

△剪定作業△

冬は木々が休眠する時期に入るため、剪定に適した季節です。適切に剪定を行うことで、花や実の結実が良くなったり、害虫がつきにくくなったり、枝が枯れにくくなったりと、たくさんいいことがあります。来年にむけて、今年もしっかりとお手入れしました！！

紅葉の季節も終わりに近づくと、園路に目立ってくるのが、たくさんの落ち葉です。綺麗にしても、すぐにまた落ちてきてしまう落ち葉ですが、維持管理スタッフの皆さんは、いつも丁寧に根気強く清掃作業を行っています。おかげでとても歩きやすい園路になりました！！

△落ち葉清掃△



公園からのお知らせ

⚠️ 鐘木地区 出入口一部閉鎖のご案内 ⚠️

新潟市産業振興センター様の改修工事に伴い、**2019年12月1日～2020年8月31日までの期間**、鐘木地区メイン園路から産業振興センター様直通の出入口をご利用いただくことができません。ご来園の皆さまには大変ご不便とご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご了承くださいますよう、お願い申し上げます。

📢 せせらぎの運転を終了いたしました 📢

11月17日をもちまして、今年度の鐘木地区人工河川「せせらぎ」の運転を終了いたしました。来年度の運転開始は令和2年4月1日を予定しております。今年度も多くの皆さまのご利用、誠にありがとうございました。

Park English

ニュー イヤーズ カード
New year's card = 年賀状

日本の年賀状は、一般的にはがき型ですが、海外のNew year's cardは一般的に四角い厚みのある紙で、大抵半分に折られています。海外では、お正月に限らず季節やイベントごとに、メッセージを添えて装飾されたカードを送ったりします。



＊ちょ～生き物発表会開催＊

予約不要
出入り自由

無料！

2019年**12月7日(土)、8日(日) 10:00～16:30**

会場：県立生涯学習推進センター ホール&大研修室



ちょ～生き物発表会

12/7 10:00-16:30 ホール
12/8 13:15-16:30 ホール

12月7日 ちょ～生き物発表会(第1部)

■午前の発表(10:00～12:35)

(10:05) 私の好きな昆虫は謎だらけ??
県立鳥屋野湯公園 池田・鐘木 浅野涼太 氏
(10:30) 新種発見プロジェクト！湯に新種の昆虫はいるのか？パイコネがせまる！最後に小橋がみたものとは・・・。
生き物研究・広報団体Bio Connect 小橋卓平 氏
(10:55) ハサミムシたちの母の愛、いろいろ
昆虫はかせネットワーク 鈴木誠治 氏
(11:20) 異！ワナ！WANA！アリジゴクの不思議な生態
新潟県自然科学館 山口勇気 氏
(11:45) 新潟市周辺チョウの話
越佐昆虫同好会 榎並晃 氏
(12:10) ちょ～珍しい？水の中の昆虫たち
新潟大学いきものサークルふかみどり 大野隼 氏

■午後の発表(13:15～16:30)

(13:15) マリンピア日本海のピオトープ
～7年目のにいがたフィールド～
(13:40) 新潟が世界に誇る穴掘り名人～エチゴモグラ～
新潟大学農学部 佐藤雄大 氏
(14:05) サドのカタツムリの分布
にいがた貝友会 佐藤修 氏
・・・・・・休憩(10分)・・・・・・
(14:40) とっても怖い？特定外来生物
～オオキンケイギクの調査結果について～
公益財団法人新潟県都市緑化センター 久原泰雄 氏
(15:05) 外来カメ対策とニホンシガメの保護策
生物多様性保全ネットワーク新潟 井上信夫 氏
(15:30) トキを守る。調べる。(40分間の特別発表)
佐渡自然保護官事務所 希少種保護増殖等専門員 岡久雄二 氏



12月8日 ちょ～生き物発表会(第2部)

(13:15) 新潟のアサザのクローン識別と人工繁殖
新潟明訓高校2年 岡村里穂 氏・増田日向子 氏
(13:40) 幻の「サドサンショウウオ」の正体
新潟明訓高校2年 高橋七海 氏
(14:05) 私、有毒？おキノ毒！
生き物研究・広報団体Bio Connect 渡辺博 氏
(14:30) 外来生物ってどんな生き物？
新潟市環境政策課 小林博隆 氏

・・・・・・休憩(10分)・・・・・・
(15:05) ブラントンじゃないミジンコって？
日本自然環境専門学校 佐久間昌孝 氏
(15:30) エナガが降る日
日本野鳥の会新潟県 岡本美香 氏
(15:55) 大型昆虫を狩るフクロウ～アオバズクの繁殖生態～
日本野鳥の会新潟県 岡田成弘 氏



新潟県の生物多様性を知る2日間!! 生き物博士たちが大集結!!

生物多様性特別授業

12/8 10:00～12:00 ホール(定員186名)

「生物多様性」を知っていますか？難しい言葉ですが、実は私たちの暮らしにも関係があります。自然や生き物の関わり合いを知って、生物多様性を守るために私たちができることを考えてみましょう！



話し手
小野正人先生
玉川大学農学部
生産脳学科教授

昆虫機能利用学、ミツバチ類の生態様式や生物資源としての機能利用を図る研究を展開。NHK Eテレ「又吉直樹のヘウレーカ！『スズメバチの巣はなぜ巨大なのか』」など多数出演。「熱帯蜂球」の発見者。



話し手
倉重祐二先生
新潟県立植物園園長

千葉大学大学院園芸学研究科修了。専門はツツジ属の栽培保全や系統進化、花卉園芸文化史。15年以上、全国の植物園での絶滅危惧植物の生息域保全に尽力。NHK趣味の園芸講師。



司会進行
山田彩乃さん
地域活性化モデル

株式会社Shitamachi HD 常務取締役。2015年ミス・アース日本代表。新潟大学を卒業後、県内を拠点に芸能活動や地域活性化など多岐にわたる活動を行う。中学校教諭一種免許状(理科)および高等学校教諭一種免許状(理科)を保有。

明訓高校の生徒さん
も出演します！



特別展示コーナー

12/8 10:00～16:00 大研修室

①新潟市の鳥「ハクチョウ」、②NPO法人お山の森の木の学校の木工体験コーナー、③越佐昆虫同好会の昆虫標本展示コーナー、④昆虫博士ネットワークの標本づくり体験コーナー、⑤生き物研究・広報団体Bio Connectの標本展示・質問コーナー、⑥水の駅「ビュー福島潟」の展示コーナー、⑦新潟県立植物園の展示コーナー、⑧新潟県植物同好会ねんじょ会の展示コーナー
※にいがた未来ポイント対象事業(新潟市に在住または通勤・通学の方対象)